



新学期がスタートして1か月が経ちました。元気に1日を過ごすためには、朝ごはんが欠かせません。バランスのよい朝ごはんをしっかりと食べて登校しましょう。

朝ごはんはなぜ必要なのでしょう？

夜、眠っているときも、私たちの心臓はずっと動いていて、呼吸も行っています。そのため、朝、起きた時は体のエネルギーは少なくなっています。朝ごはんは、眠っていた脳や体を目覚めさせ、勉強したり運動したりするための大切なエネルギーのもとになります。

朝ごはんをしっかりと食べるためには

早起きして、ゆとりをもつ

夕ごはんを夜遅くに食べない。

寝る前におかしを食べたり、夜更かしをしたりしない。



栄養バランスを考えて朝ごはんを食べましょう

赤の仲間

「体」をいきいきさせる食べ物
焼き魚・ハム・納豆・ベーコン
目玉焼き・牛乳など



黄の仲間

「頭」をいきいきさせる食べ物
ごはん・パン・めん類
コーンフレークなど



緑の仲間

「おなか」をいきいきさせる食べ物
くだもの・サラダ
おひたし・野菜炒めなど



※参考資料 文部科学省「たのしい食事 つながる食育」福岡県教育委員会「朝食いきいきシート」

<春日市のホームページで、給食だよりが閲覧できます>

春日市のホームページ「食育ひろば」→「学童・思春期」のページに「小学校給食について」や「給食だより」などを掲載しています。右のQRコードから読み取りが可能です。ぜひご覧ください。



食育ひろば（学童・思春期）
QRコード

かんたん！朝ごはんレシピ



今月のテーマ食材は…じゃがいも



毎月「あさごはんのススメ」をテーマに旬の食材を使った朝食に合う給食を実施しています。ご家庭でも是非作ってみてください。

基本 レンジでじゃがいも

【作り方】

- 1 じゃがいもを洗い、皮をむく。芽をとる。
- 2 めらしたキッチンペーパーで1のじゃがいもを包む。
- 3 2をさらにラップで包む。
- 4 耐熱のお皿にのせて電子レンジ(500W)に3分ほどかける。
- 5 レンジから出して、はしをさしてみてスツと通れば出来上がり。



バターをつけると「じゃがバター」になります。それだけで、かんたん朝ごはんの一品に。



基本 レンジでじゃがいもを使って簡単にできる2品を紹介



じゃがじゃこ

【作り方】

- 1 基本レンジでじゃがいもを作り、1cmほどの角切りにする。
- 4 フライパンにしらす干しとごまを入れ、弱火で炒める。
- 5 4のフライパンにゆでたじゃがいもを入れ、しょうゆを回し入れる。
- 6 塩をふって味をととのえる。

5月12日(木)に
給食に登場

【材料:4人分】

じゃがいも 中2個
しらす干し 8g(大さじ2)
いりごま 2g(小さじ1)
しょうゆ 4g(小さじ1)
塩 少々

ジャーマンポテト

【作り方】

- 1 基本レンジでじゃがいもを作り、2cmほどの角切りにする。
- 2 玉ねぎは皮をむいてスライスに、ベーコンは0.5cm幅に切る。
- 3 フライパンで玉ねぎとベーコンを炒める。
- 4 玉ねぎがしんなりしたら、1のじゃがいもを加えて塩こしょうをして味を整える。

ほくほくじゃがいもと
ベーコンが合います！

【材料:4人分】

じゃがいも 中2個
ベーコン 2枚
玉ねぎ 1/2個
油 大さじ1
塩 少々
こしょう 少々